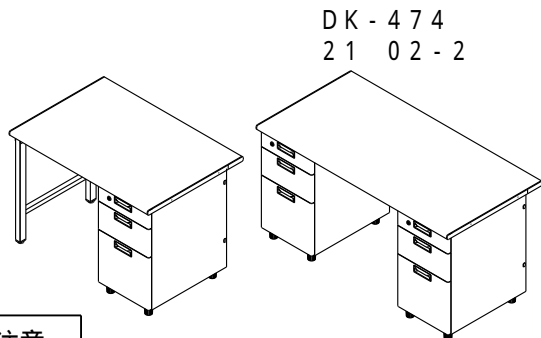


片袖・両袖デスク組立説明書

この度は、弊社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
製品を組み立てる前に「安全に組み立ていただくための注意」をご覧ください、
正しく組み立て、ご使用いただきますようお願い致します。



DK-474
21 02-2

「安全に組み立ていただくための注意」

組み立て、調整、移動時には、手袋を着用してください。
組み立て作業は二人以上で行ってください。
ボルトやネジは確実に締めてください。ネジのゆるみは、
破損の原因になります。
手順1より番号順に正しく説明書通り組み立ててください。
手順を間違えますと、組み立てられない場合もあります。

組み立て完成後、家具本体の水平を保つようレベル調整
を行ってください。
本体の歪みは可動部に支障をきたす恐れがあります。
移動させる場合は必ず二人以上で本体下部より持ち上げ
行ってください。
製品を引きずって移動させますと、床に傷が付いたり、
破損の原因となります。

- 「組み立てに準備するもの」
- プラスドライバー（ 2 ）、手袋
- 「解体に準備するもの」
- プラスドライバー（ 2 ）、マイナスドライバー、手袋

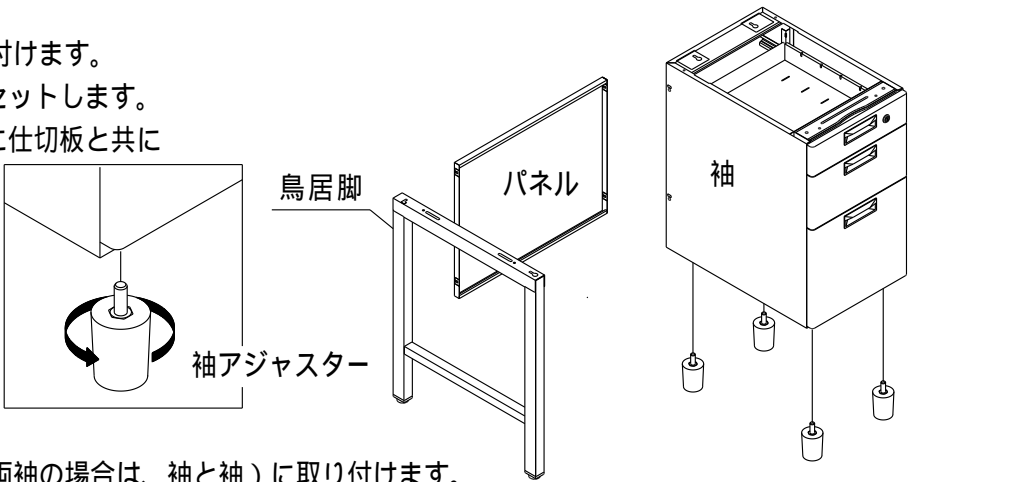
組み立ての前に、部品の数を確認してください。

デスクの種類		組立部品名		片袖デスク	両袖デスク
梱包名					
天板	天板梱包	天 板		1	1
袖	袖梱包	3 段袖		1	2
			袖アジャスター	4	8
鳥居脚	脚梱包	鳥居脚またはパネル付鳥居脚		1	
中	中央セット梱包	中央引出し・中央レール左右セット		1 セット	1 セット
		パネル		1	1
	ネジ袋	連結ホルダー		6	8
		連結ピン A、B	A：4・B：2	A：4・B：4	
		連結ピン A：ネジ山なし、連結ピン B：ネジ山付き			
		レールストッパー		2	2
央		パネル取付ナット		4	4
		タッピングネジ		4	4
		側キャップ		2	4

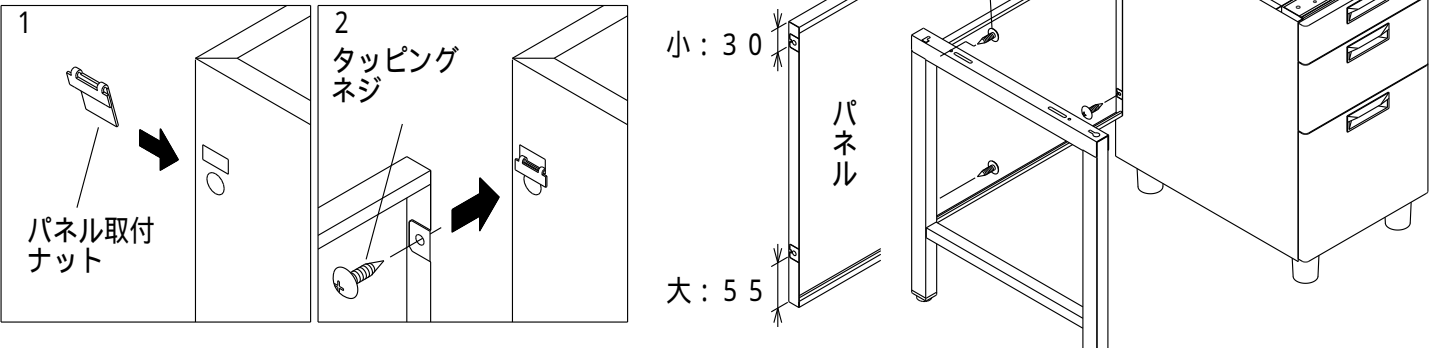
袖の引出しの上段にはペントレー G 型が、下段には仕切板中・大が 1 個ずつ付属しています。

	ペントレー G 型		仕切板中		仕切板大
--	-----------	--	------	--	------

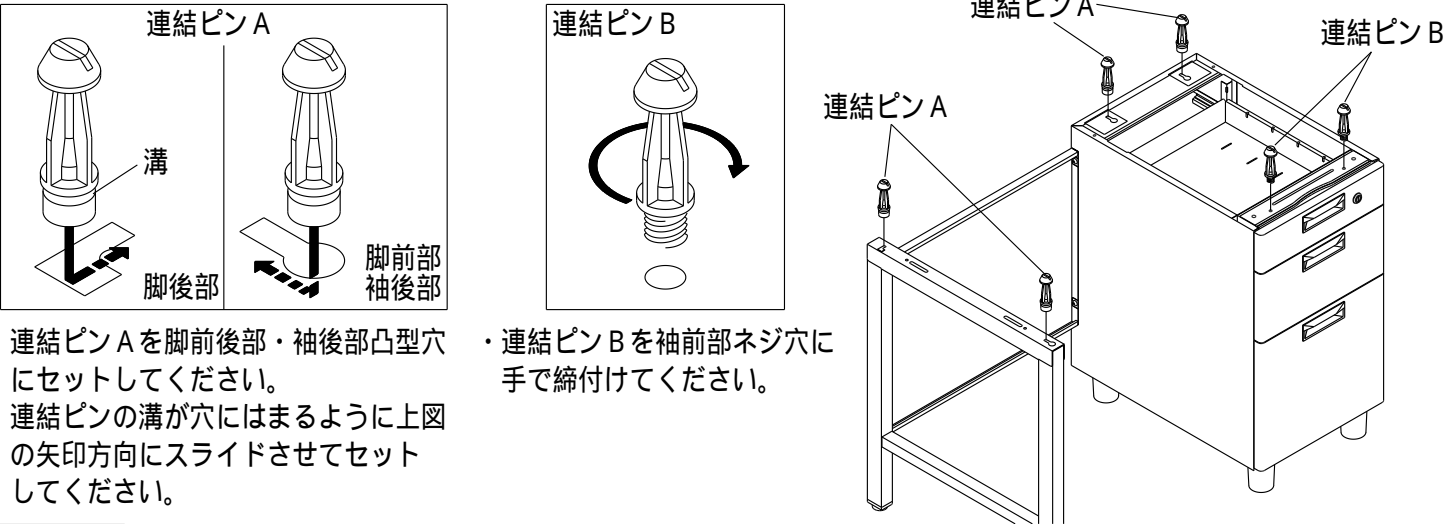
- 手順 1 袖アジャスターを取り付けます。
1. 袖アジャスターを袖底 4 ヶ所にセットします。
袖アジャスターは袖下段引出しに仕切板と共に
入っています。



- 手順 2 パネルを袖と鳥居脚（両袖の場合は、袖と袖）に取り付けます。
1. 脚、袖の穴にパネル取付ナットをセットします。（ 4 ヶ所）
2. パネルをタッピングネジ 4 本で取り付けます。
注意：パネルの穴位置が端から大きく離れている方（大：5 5 mm）
が下側に来るようにして、取り付けてください。

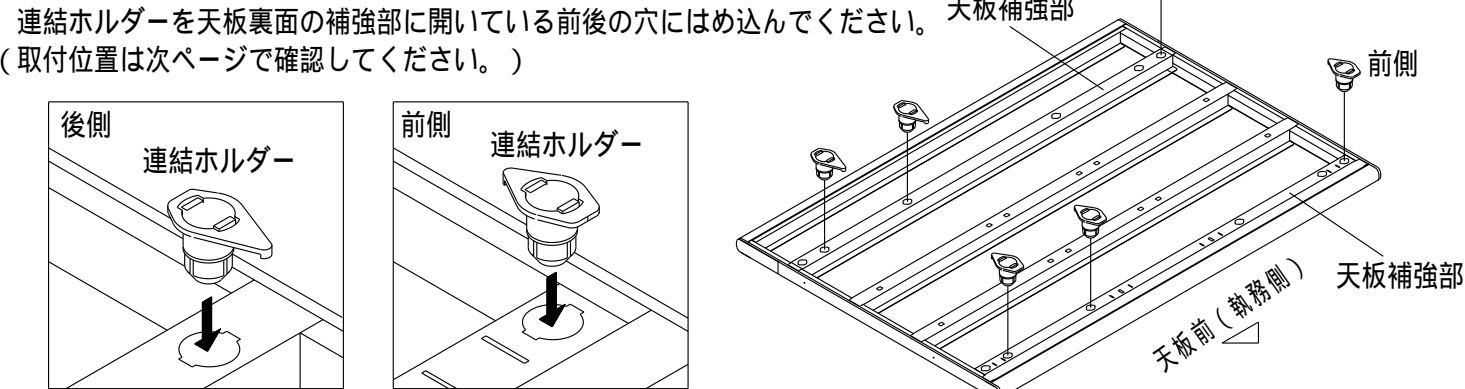


- 手順 3 連結ピン A（ネジ山なし）と連結ピン B（ネジ山付き）を袖と鳥居脚に取り付けます。



- ・連結ピン A を脚前後部・袖後部凸型穴
にセットしてください。
連結ピンの溝が穴にはまるように上図
の矢印方向にスライドさせてセット
してください。
- ・連結ピン B を袖前部ネジ穴に
手で締付けてください。

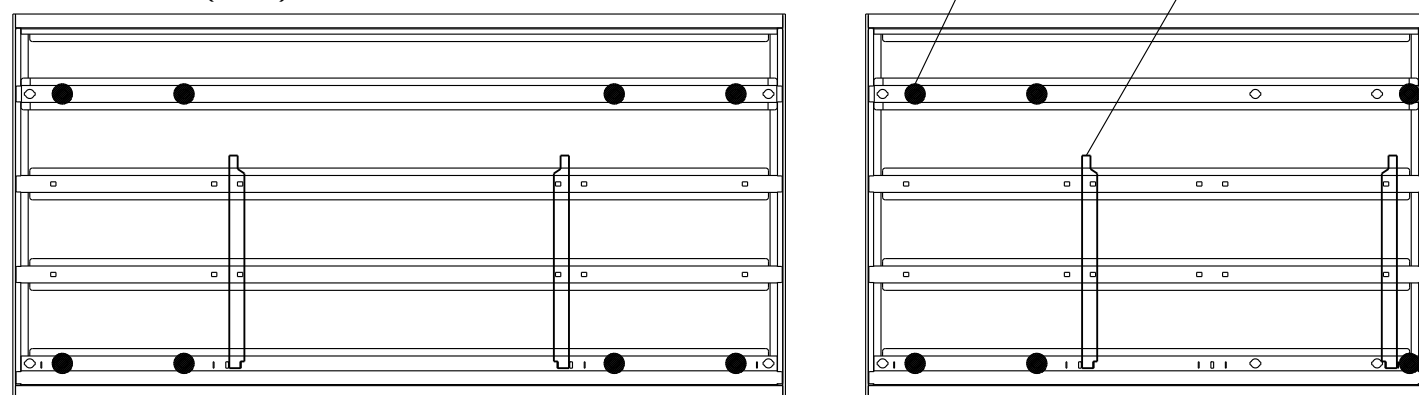
- 手順 4 連結ホルダーを天板裏面にはめ込みます。



パチッと音がするまで確実にめ込んでください。

手順 5 天板に中央レールを取り付けます。
(下図の取り付け位置一覧で示す位置に取り付けます)

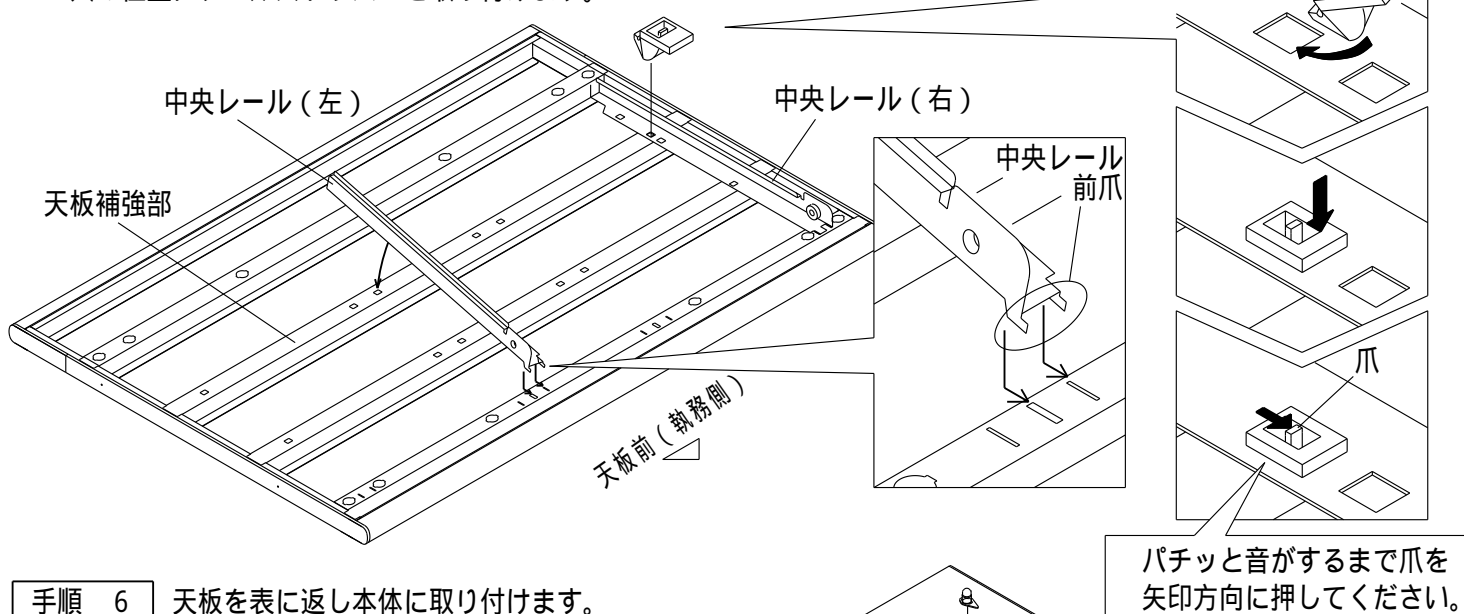
【連結ホルダー(印)・中央レール取り付け位置】



両袖デスク

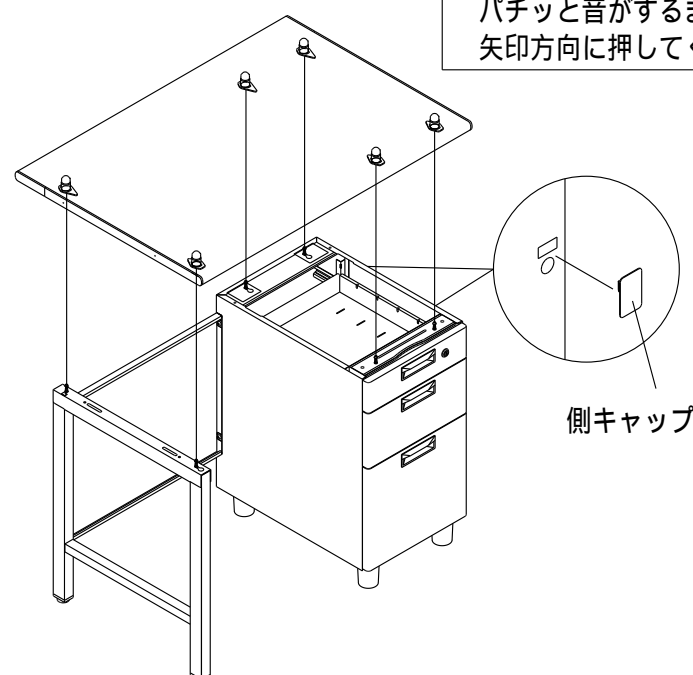
片袖デスク

1. 中央レール前爪を2ヶ所の細い角穴にやや斜めにした状態で差し込みます。
2. 前爪を差し込んだ状態で中央レールを天板にあてがいます。
3. 中央レールの角穴と天板補強部の角穴が重なる穴の位置にレールストッパーを取り付けます。
4. レールストッパーは角穴に対し、やや斜めにした状態で右下図の矢印方向に押し込んでください。パチッと音がするまでレールストッパーの爪を矢印方向に押ししてください。



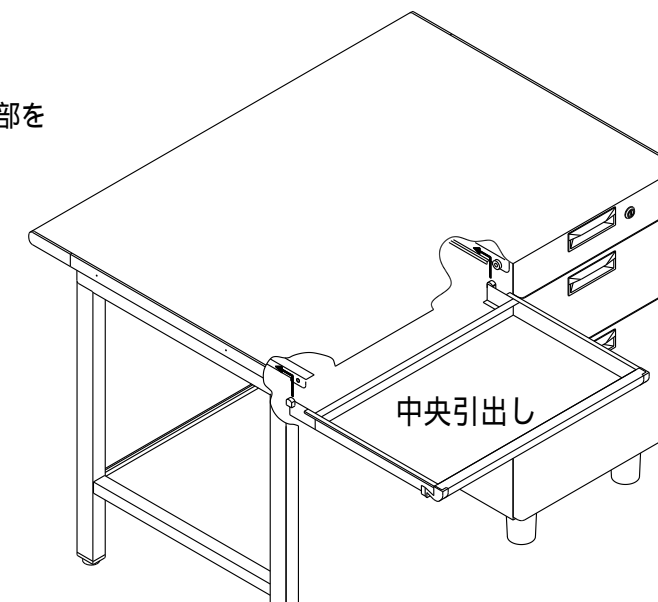
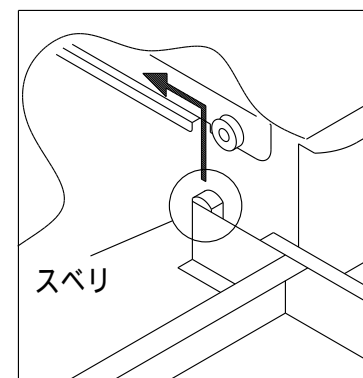
手順 6 天板を表に返し本体に取り付けます。

1. 手順4で天板に取り付けた連結ホルダーを手順3で取り付けした連結ピンの各位置に誘導させ、天板をあてがいます。
2. 天板をパチッと音がするまで落とし込んでください。確実に天板が固定されたか、天板を持ち上げるようにして確認してください。
3. 袖側面後部の 穴と 穴に側キャップを取り付けてください。



手順 7 中央引出しを取り付けます。

1. 下図のように中央レールのスキマに中央引出しスベリ部を下から通しセットしてください。



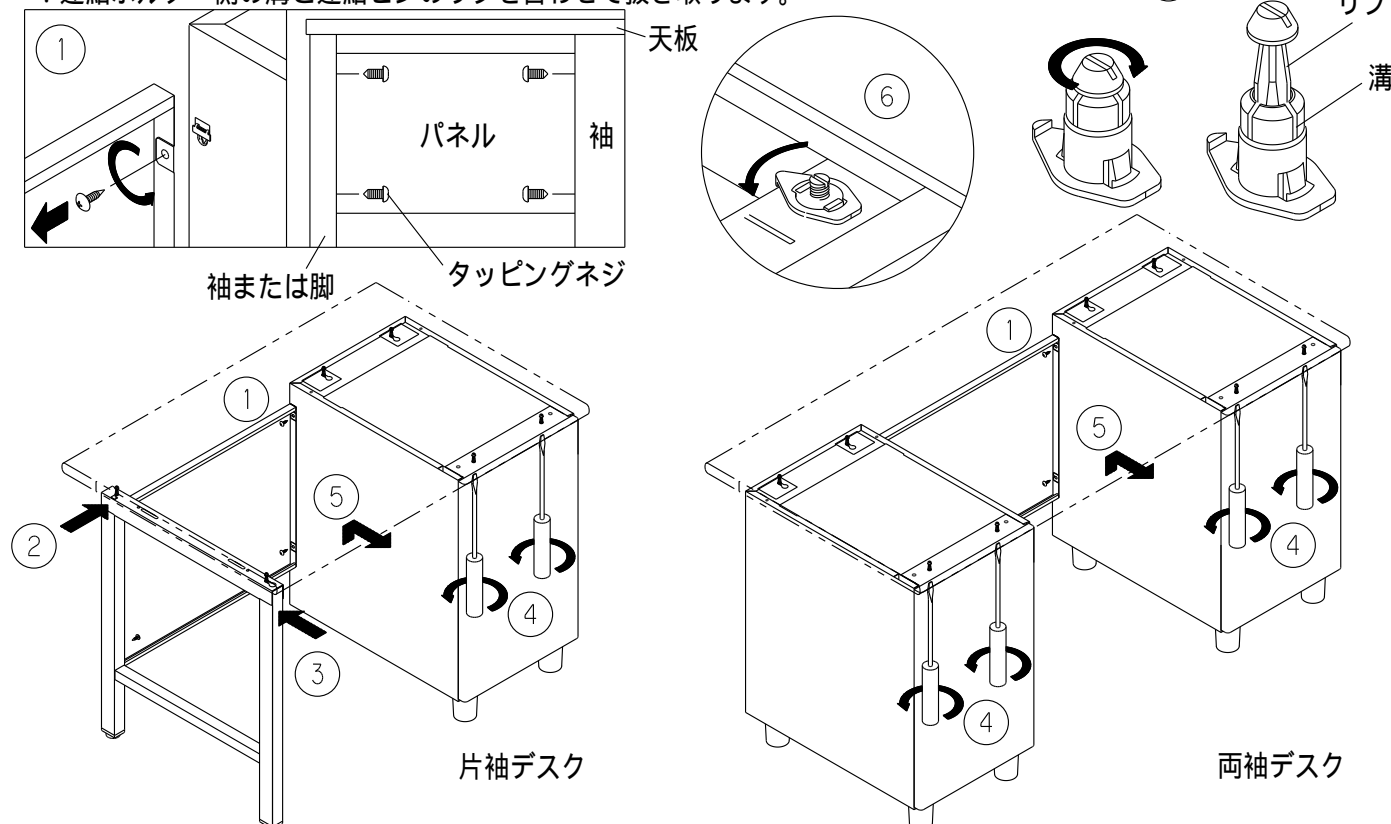
以上で、組み立ては完成です。

解体する場合の手順 注意！！ 解体する場合必ず2人以上で行ってください。

解体前に、中央引き出し・中央レールと袖の上段・中段引出しを取り外してください。引き出しは最後まで引き出した状態から、引き出しを上方向に持ち上げ、更に引き出す事で取り外すことができます。中央レールは手順5を参考に、レールストッパーの爪を手順5の4の時と反対の矢印方向に押すとレールストッパーのロックが外れますので、レールストッパーと中央レールが取り外せるようになります。
・パネルと鳥居脚(以下、脚)・袖を固定しているタッピングネジ(4ヶ所)を外し、パネルを取り外します。
この後の2~4の工程で袖または脚と天板の連結を解除しますので、その間もう一人の方が天板を支えてください。

両袖の場合、2、3の工程は飛ばしてください。

- ・天板を支えた状態で脚後部を内側に押します。脚後部が少し内側に動くまで押しってください。
- ・脚後部が内側に動いた状態で脚を奥に押し、脚を外してください。(脚がなくなるので、転倒に注意してください。)
- ・袖前部の下面より、連結ピンのスリ割部をマイナスドライバーで矢印方向に回し、天板前部の締付けを外します。
- ・天板前部を少し持ち上げ、手前にスライドさせ、天板後部と連結ピンを外します。
- ・天板には下図のような状態で連結ピンと連結ホルダーが残ります。手で矢印方向に連結ホルダーを90°回転させ、連結ホルダーを抜き取ります。
- ・連結ホルダー側の溝と連結ピンのリブを合わせて抜き取ります。



片袖デスク

両袖デスク